

宇部工業高等専門学校校外発表論文等（抄録）

【口頭発表】

オンラインを活用した新しい国際交流活動：COIL 型教育の取り組み、畑村学、KOSEN フォーラム 2021、2021 年 12 月 14 日

第 4 ブロックの高専で連携して行っているオンラインを用いた国際交流活動を中心に、セッションの主催者として紹介した。

台湾国立聯合大学及び高専間連携によるオンライン中国語研修の実施、畑村学、2021 年度第 2 回高専中国理解・中国語教育研究会兼科学研究費採択研究遂行会議、2021 年 11 月 28 日

台湾の 2 つの協定校及び複数の高専で連携して行っているオンラインを活用した中国語の研修について、その取り組みや問題点を報告した。

『文選』における王粲、畑村学、中国中世文学会 2021（令和 3）年度研究大会、2021 年 10 月 30 日

本報告では、杜甫における王粲受容を明らかにする前提として、王粲が唐以前の六朝期にどのように受容されていたかを、王粲作品の『文選』載録状況および李善注所引の王粲作品から、その実態を確認した。なかでも後世への影響の大きい「登楼賦」と「七哀詩二首」について、①「七哀詩二首」が一連の作品として認識され、「登楼賦」とセットで理解されていたこと、②「七哀詩二首」が行旅詩として理解されていた可能性が高いこと、③「登楼賦」のフレーズ「雖信美而非吾土兮」が、六朝や唐代の詩人に影響を与えたことを確認した。

先達との乖離—離蜀後の杜甫における王粲、畑村学、『文選』プロジェクト第 4 回研究報告会、2021 年 9 月 25 日

本報告では、離蜀後の杜甫の詩に王粲がどのように詠われているか、離蜀前後の王粲の詠われ方の違いに注目して、その違いの原因を考察した。成都において杜甫は、過去に自身と同じように戦乱により都から南方への移動を余儀なくされた王粲に自らを重ねていた。しかし、成都を離れて以降の杜甫には、王粲を否定する表現が目立つようになる。その理由

は、①王粲がその後曹操の幕下に入り、宮廷詩人として華々しい活躍をするのに対し、杜甫自身は検校工部員外郎に拝命され帰京を目指したが様々な理由でそれが頓挫したこと、②曹操の幕府に入って以降の王粲を杜甫が詠じていないことから、杜甫が王粲を二君に仕えた人物として見なしていた可能性について述べた。

2021 年度プロジェクト学習での COIL 型中国語授業、畑村学、2021 年度高専中国理解・中国語教育研究会、2021 年 9 月 9 日

2021 年度の宇部高専プロジェクト学習で行った、オンライン授業と対面でのアクティブ・ラーニングを組み合わせた COIL 型授業について、その実施の状況と効果、及び問題点について報告した。

オリジナル理系学生用中国語テキストを用いた高専間・海外協定校連携によるハイブリッド型中国語学習システム構築、畑村学・杉山明・野田善弘・橋本剛・泊功、第 27 回日本高専学会年會講演会、2021 年 9 月 3 日

台湾の協定校および高専間で連携して行っているオンライン中国語の授業について、実施状況、効果および問題点について報告した。

Development and operation of Chinese language teaching materials for science students、Manabu Hatamura、ISATE2021、2021 年 8 月 18 日

2020 年度の宇部高専プロジェクト学習で実施した台湾協定校と連携して行ったオンライン中国語の授業について、その取り組みを中心に報告した。

關於線上華語教學之實施—以宇部高専與文藻外語大學應用華語文系間的實習合作為例一、畑村 學、第十二屆古典與現代國際學術研討會（文藻外語大學應用華語文系主辦）、2021 年 6 月 5 日

2020 年度の宇部高専プロジェクト学習で実施した台湾協定校と連携して行ったオンライン中国語の授業について、その

取り組み及び日本人・台湾人学生に行ったアンケート結果を中心に報告した。

〈登高〉〈望郷〉の系譜—王粲から杜甫へ—、畑村学、第8回文選プロジェクト研究発表会、2021年3月27日

有名な杜甫「絶句二首」其2の承句から転句への断絶を理解する上で、後漢の王粲「登楼賦」が手がかりになるのではないかとする報告者の推論のもと、杜甫における王粲授業の実態を、①社交の手段としての王粲、②「七哀詩二首」其1の体験的理解、③登楼・望郷の先達としての王粲と3つに分類してその特徴を時系列で分析した。さらには、登楼・望郷を詠じた詩が、王粲から杜甫に至るまでどのように詠じられているかを考察した。

コロナ時代の新しい国際交流の構想、畑村学、令和2年度KOSENフォーラム・オーガナイズドセッション「コロナ時代の新しい国際交流」、2021年3月4日

2020年度に第4ブロック高専で連携して行ったオンラインによる国際交流活動について報告した。

高専間・海外協定校連携によるオンライン中国語の授業、畑村学、令和2年度KOSENフォーラム、2021年3月3日

2020年度に行った海外協定校及び他高専と連携したオンライン中国語について、その取り組みをポスター発表した。